

選定結果報告書

会津若松市文化施設
指定管理者候補者選定委員会

令和7年10月

1 施設名

会津若松市文化センター（会津若松市城東町 14 番 52 号）

會津風雅堂（会津若松市城東町 12 番 1 号）

会津能楽堂（会津若松市城東町 14 番 52 号）

2 指定管理者候補者

団体名 公益財団法人会津若松文化振興財団

代表者氏名 理事長 栗林 寿

主たる事務所の所在地 会津若松市城東町 12 番 1 号

3 指定期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 12 年 3 月 31 日まで（4 年間）

4 委員会の開催状況

第 1 回 令和 7 年 7 月 4 日（金）

（市役所本庁舎 3 階教育委員会室兼会議室）

- ・ 指定管理者候補者選定委員会開催趣旨説明
- ・ 委員長選出
- ・ 応募要項、仕様書の協議
- ・ 審査基準の協議

第 2 回 令和 7 年 9 月 24 日（水）

（市役所本庁舎 3 階教育委員会室兼会議室）

- ・ 候補者の申請状況
- ・ 候補者の申請資格の確認
- ・ 申請書類の確認
- ・ 審査方法の確認

第 3 回 令和 7 年 10 月 3 日（金）

（市役所本庁舎 5 階 5－2 会議室）

- ・ 申請者からの事業計画等の説明及びヒアリング
- ・ 審査及び採点
- ・ 指定管理者候補者の選定

5 選定の進め方

審査基準及び配点を予め決定の上、申請者の資格要件について、申請書類等を審査し、適合していることを確認することとした。

提出された事業計画書と申請者からのプレゼンテーション・ヒアリングの内容から「審査基準」により審査を行い、指定管理者候補者を決定することとした。

6 申請者

令和7年7月16日から令和7年9月17日までを募集期間とし、公募した結果、次の1団体から申請があった。

① 会津若松市城東町12番1号

公益財団法人会津若松文化振興財団

理事長 栗林 寿

7 審査結果

各委員の審査点の集計結果は別紙のとおりであり、5つの審査基準ごとの各委員の審査点の合計がそれぞれの最低水準点を上回っていた。

なお、各委員による審査点の合計は1,000点満点中697点であった。

これを踏まえ、委員会として、公益財団法人会津若松文化振興財団を指定管理者候補者として選定した。

8 審査の講評

- ・開館当時から管理運営業務を行っており、施設が老朽化している中で今後も適切な維持管理や経費節減が期待できる。
- ・施設運営や事業に経験豊富で、新しい事業も考えられていることが評価できる。
- ・これまでの豊富な実績を活かし、今後も安定した運営が期待できる。限られたリソースの中で、効率的に適切な管理運営をされている。
- ・文化施設に求められる役割を常に意識し、必要に応じた事業内容の更新を積極的に行ってほしい。
- ・専門性のある人材の確保を継続的に、また積極的に実施してほしい。
- ・市民及び利用者の主体的な文化活動の支援を積極的に実施してほしい。
- ・長年の実績を踏まえ、これまでの事業を継続するだけではなく、新規開拓や魅力的な事業展開を期待したい。
- ・古典芸能、地域伝統について意識を持っており、今後もその継承事業に期待したい。

9 委員名

会津若松市文化施設指定管理者候補者選定委員会（敬称略）

No.	区分	所属	役職等	氏名
1	学識経験者	会津大学短期大学部	准教授	木谷 耕平
2	学識経験者	福島県立博物館	専門学芸員	小林 めぐみ
3	利用者代表	会津文化団体連絡協議会	会長	塩谷 洋治
4	利用者代表	会津文化団体連絡協議会	常任理事	小椋 タケミ
5	会津若松市	会津若松市教育委員会	教育部長	渡部 孝